

政策コメンテーター報告(第2回)(意見照会期間:2016年10月31日～11月11日)

分野:	地域経済
氏名:	乾 敏一 全国商工会連合会専務理事
質問事項	記述式回答
予測される経済・社会的な構造変化(2030年)	(300字以内で回答してください)
(1)① 2030年には、各分野において、どういった経済・社会的な構造変化が予測されるでしょうか。	<p>官民挙げて推進している2020年東京オリンピック・パラリンピック後の長期停滞が懸念される場所である。2020年に向けて、東京一極集中の流れは留まることなく、それ以降も地方部においては人口減少が更に加速し、小規模事業者の主な商圏である地域の市場が縮小・停滞していくことが予測される。</p> <p>このような状況のままでは、地方都市は消滅の危機にさらされ、地域の小規模事業者の経営環境の厳しさはより顕著になってしまうと大いに危惧している。</p> <p>他方、各々の地域の経済・社会に合わせた情報技術等を活用したサービスや、高齢者向けの商品・サービス、あるいは、多様なライフスタイルにあわせた商品・サービスなどが生み出されると考えられる。</p>
目指す経済・社会の姿(2030年)	(200字以内で回答してください)
(1)② また、そうした構造変化を踏まえ、我が国が目指す経済・社会の姿はどうあるべきでしょうか。	<p>都市圏に人・もの・資金が集中する一方で、情報技術等を活用し、地理的不利を補うためのサービスが創出され、地方と都市の格差の解消を図ることが必要不可欠。</p> <p>AI等を活用し、地域経済を支える中小・小規模事業者が、持続的に発展できる経済・社会を目指すとともに、地域外から人と資金を呼び込む、ないしは地域内で資金が循環するビジネスを創出し、多彩なチャンスが次々と生まれ、多様な働き方ができる社会を目指すべきである。</p>
今後取り組むべき構造改革(2016年～2030年)	(300字以内で回答してください)
(2) 上記(1)で挙げられた経済・社会の姿を実現するためには、足元から今後に向けてどのような構造改革に取り組むべきとお考えでしょうか。基本的な考え方や具体的な方法がございましたらご記載ください。	<p>人口減少や高齢化などの社会構造の変化に対応するため、中小・小規模事業者の生産性向上に本格的に取り組むとともに、国内市場の縮小を補うため、海外市場への進出と取込みを図ることが極めて重要である。</p> <p>併せて、深刻な人手不足が予想されることから、人材の育成や外国人人材の活用を制度的に確保していくことも必要となってくる。</p> <p>さらには、事業承継や創業を促進し、地方においても、若者や女性が活躍できるような経済・社会のダイナミズムを産み出すべきである。</p> <p>また、喫緊の課題として、特に、地方における消費マインドを上向かせるため、持続的な景気拡大策を講じるとともに、観光振興を通じ交流の活発化を図り、経済の好循環を実現させる。</p>